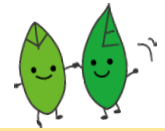


子どもたちに楽しく遊びながら葉っぱに触れたり、名前を覚えたり、花や緑など植物に興味や関心をもつきっかけになればと企画しました。



◆3月6日(日)葉っぱでお絵描きエコバッグ作り

葉っぱに絵の具を付けて布袋にお絵描きします。
完成した作品はお持ち帰りできます。

対象/小学生 参加費:無料 要予約

10:00~11:30 先着 10 名 葉っぱ観察&エコバッグ作り

12:30~14:00 先着 10 名 葉っぱ観察&エコバッグ作り

アイランドシティ中央公園

体験施設「ぐりんぐりん」内 ワークショップルーム

※大人は入館料 100 円が必要です。



◆お申し込み・お問い合わせ先
アイランドシティ中央公園の
ホームページまたは

管理事務所 ☎092-661-5980

◆締め切り:3月3日(木)



◆3月13日(日)自然観察・樹木名板作り

クレヨンやマジックで木の名前や葉っぱの絵を書いた名板を作り、樹木に取り付けます。

対象/小学生 参加費:無料 要予約

10:00~12:00 定員10名

13:00~15:00 定員10名

アイランドシティ中央公園・園芸福祉の庭

体験施設「ぐりんぐりん」内 ワークショップルーム

※大人は入館料 100 円が必要です。



◆お申し込み・お問い合わせ先

アイランドシティ中央公園のホームページ

または管理事務所 ☎092-661-5980

◆締め切り:3月10日(木)

新会員紹介 吉武 多恵子

「お花が好き！っていう気持ちが1番よ！」と弾けるような声でニコ〜ッと私に笑いつつ、花壇のお花には「カワイイ〜」と話しかける。テキパキと動きながらも、ほんわかとしたオーラが側にいて心地良くてなんだか私まで楽しくなって……。この黒瀬さんとの出会いが私の入会のきっかけです。

照葉に住んで12年、慌ただしくも穏やかな毎日を過ごしております。この出会いで今までの生活を振り返ると、園芸福祉ふくおかネットの花壇のお花達にずっと子育てを見守っていただき、いつも応援していただいております。

あらためて、本当にありがとうございます。ベビーカーの側で花壇のお花に喜ぶ娘、保育園の帰り道にカランカランと響く竹の風鈴で真っ暗になるまで遊んだ息子、子ども達が初めて自転車に乗れるようになったのも花壇横の緩やかな坂道。早朝から花壇のある公園内を家族でランニングしながら、末娘は小学校入学を待っております。

この出会いに感謝しつつ、誰かの心に寄り添える花壇のお手伝いをさせて頂ければ幸いです。



花育活動、園芸福祉体験事業報告レポート

福岡県立嘉穂東高等学校【プランターの寄せ植え】

北野 多美子

令和3年12月3日(金)花育活動を福岡県立嘉穂東高等学校で実施しました。プランター1個に花苗4種類(シロタエギク、ノースポール、パンジー、ビオラ)を2列にして、合計40個のプランターの寄せ植えを作りました。参加者は生徒会の方、ボランティア部の方が主でした。ボランティア部では福祉施設等へプランターの寄せ植えを届けたりしているそうですが、コロナ禍で活動がままならないようです。小雨が降る夕方の寒い中でしたが、手がキビキビと動き、要点をついた質疑応答で予定時間内に終了しました。

当日は記録係(写真撮影)でしたので、生徒さんたちの間をウロウロして顔が入らないよう写していましたが、皆さんの笑顔がお見せできなくて残念です。実施後のアンケートにはお礼の言葉などがびっしりと記載されていたそうで、体験講座の醍醐味ではないでしょうか。



完成した寄せ植え



福岡市立特別支援学校博多高等学園【お正月用寄せ植え】

諫山 みどり

令和3年12月15日(水)福岡市立特別支援学校 博多高等学園にて園芸福祉体験に参加させて頂きました。生徒さん達の爽やかな挨拶と掃除が行き届いた校舎。先生方の丁寧な対応に感動。花の苗や道具類も率先して生徒さん達が運んでくれました。講座が始まると、講師の手元が良く見えるように先生が講師の動作をカメラで撮ってモニターに投影する工夫をされていました。分かりやすいのかほとんどの生徒さんが1人で完成していました。初めて見る花の名前や植え方など熱心にメモを取り、作品を黙々と作る様子や講座の終わりに生徒代表からの「花に興味はなかったけれど、作品を作ってみて好きになりました」等々に感動した一日でした。



福岡県立古賀特別支援学校高等部 【プランターの寄せ植え】 溝口 孝夫



フェンスを飾るハンギングバスケット

12 月 16 日は、朝からあいにくの雨でした。今日は「どんな生徒さんに会えるのか、寄せ植えがうまくできるかな」と少々、不安な気持ちでした。車を運転しながら校門まで続く坂のフェンスをふと見ると先週に作られたハンギングバスケットが掛けられていて「おはよう、頑張って」と花々が声をかけてくれているようでした。生徒さんが登校してくるまで、和気あいあいとした雰囲気の中で、花苗や資材、用土の準備をしました。

登校してくる生徒さんが、部屋の中を覗き込んで「おはようございます」と元気にあいさつをして各々の教室へと向かって行きました。時間になると先生や生徒さんが教室に入られて、生徒さんのていねいなあいさつから「プランターの寄せ植え」の授業が始まりました。指導講師の説明を受けながら、他の講師も個性のある生徒さんと一人一人と向き合って、一緒に寄せ植えを行いました。私の生徒さんは「ここに植えるよ」と教えると順番に苗を置いたり土を入れたりして、ていねいな仕事をされていました。完成して「きれいにできたね」と声かけすると笑みを浮かべられて、私もホッとした気持ちになりました。どの生徒さんの寄せ植えも気持ちのこもった個性ある作品に仕上がっていました。掃除や後片付けも日々の活動のおかげで、みんなで協力してきれいに早く終わりました。終礼で、生徒さんが「楽しかった」「またやってみたい」など感想を発表してくれて、私も「今日は来て楽しかったな、またいっしょに活動したいな」と思いました。帰りには、さっそく今日の「プランターの寄せ植え」を玄関まで友達と運んで並べてくれていました。



福岡県立福岡高等聴覚特別支援学校【花壇の花植えとプランター・鉢の寄せ植え】 沖本 圓



花壇は花苗を仮置き後植え込みます。

今回初めて聴覚特別支援学校での体験講座に関わり、コミュニケーション方法に工夫して花壇とプランターのデザイン画を用意し、生徒さんにお配りしてアイコンタクトに心がけました。

19 名の生徒さんと 10 名を上回る先生や事務員の方が集まって来られ、私たち講師は先ず「花壇の土作り」からはじめました。生徒さんの代表が「今日はよろしくお願いします」と挨拶をされ、実習生の皆さんもよろしくお願いしますと頭を下げて挨拶されました。

「プランターの寄せ植え」の説明と手順が黒瀬代表からあり、先生が手話で生徒さんに分かりやすく説明されていました。講師が並べた 19 個のプランターにセットした花苗と培養土を配り、1 個のプランターに生徒さん 1 名～2 名が担当して土入れ、肥料混入、苗の配置、植え付け等の説明を受けながら丁寧に作業され順調に 19 個のプランターの寄せ植えが仕上がりました。静かですが、熱気にあふれた様子に皆さんの思いが伝わってくるようでした。次に花壇の植え付けは、皆さん大勢で花苗の植え込みに取り掛かったのがあっという間に植え終わることが出来ました。

花壇のフォーカルポイント(目を引く点)に赤い葉のコルジリネを何株か入れたのが良いアクセントになりました。皆さん達成感で笑顔がいっぱいの体験講座になり、私も良い体験をさせていただきました。水やりをして完了しました。

一人一花サミット体験講座 ハーブ香る「スワッグ風 しめ縄作り」報告 米倉 治美



体験講座が「ハーブ香るスワッグ風しめ縄作り」に決まると、試作に取りかかれました。

参加される方の年齢は?、好みの色は?、完成時間は?などイメージを膨らませ、自宅庭のレモングラス、レモンユーカリ、丸葉ユーカリと持ち合わせの布花などを使い数回試作を重ねました。と同時に参加人数 50 人分の材料準備。花材店やネット購入、稲穂はご近所さんの田んぼに入って稲刈りをさせてもらったり。レモングラスやアナベルは会員の山崎さんと溝口さんから提供していただき助けていただきました。

事前の会員勉強会で難しい箇所、工夫する点などを改善。当日はチーム「園芸福祉ふくおかネット」で、カバーし合い大盛況で完売する事ができました。皆さまお疲れさまでした。ありがとうございました。

10 月 30 日(土)・31 日(日) 福岡市植物園
一人一花サミットが開催され、大盛況!

嶋添 裕子

ハーブ香る「スワッグ風 しめ縄作り」勉強会に参加しました。作り上げる作業は麻紐で結んだり、ワイヤーを巻きつけたり、バランスを考えながら全体の形を整えるなど等……。手先を使う細かな作業は大変でしたが、素敵な作品ができたときは嬉しかったです!。

イベント当日「何を作るんですか?」と来園者の明るい声が……。作り方を説明すると「作ってみようかな?」とウキウキした様子。

主軸のレモングラスの上に稲穂を重ね、麻紐で束ねたら材料を次々順番に飾り付けます。上部の花束作りは自分好みに飾り付けを重ね、ワイヤーを巻いたり麻紐で束ねたり細かな作業が続きます。

しめ縄作りが進むにつれ「できたあー!」「わぁ可愛い」「素敵ですね」と見つめる目。感激して、喜び顔でした。見守りながら、手伝う私も嬉しくなりました。



市役所玄関前花壇 2022 年一人一花おもてなし 井上 妙子



毎月火曜日 2 時間で、3 箇所の花壇を黒瀬 代表の指示の下、3~4 名の当番制で花がら摘みや他の植物の手入れをしています。

時々通りすがりの方から「きれいですね。いつもお手入れありがとうございます。この前を通るのが楽しみです」「この花の名前は?」等とお声をかけられるとうれしくなります。植栽されている植物は一年草(年 3 回植え替え)、宿根草、ハーブ類、常緑樹、落葉樹、花木類等、花壇のテーマは「生物共生」と云うことで柑橘類、フジバカマ、ブッドレアが植えられています。今は落葉して葉のない樹木もありますが、それによって地表に陽があたりクリスマスローズがきれいに咲き誇っています。四季折々に変化する植物を楽しくお手入れしながら作業をしています。天神迄来られましたら見学して頂けたら幸いです。

事務局からのお知らせ

▶ 園芸福祉ふくおかネット定例会議

現在、新型コロナ感染防止のため「あすみん」での定例会議は中止していますので、園芸福祉の庭の定例作業の後に打ち合わせなどを行っています。コロナが収束して会員の安心・安全が確保できるようになりましたら皆様にお知らせします。

▶ 「園芸福祉の庭」定例作業

- 定例作業/第2月曜日・最終日曜日
10時～12時（6月～10月は9時～11時）
- ところ/アイランドシティ中央公園
園芸福祉の庭（福岡市東区香椎照葉4丁目）
活動内容は花壇の維持管理（花がら摘み、除草、花苗植込み・撤去、水やり、施肥など）。
- 3月14日（月）・27日（日）定例作業のお知らせ
3月14日（月）は体験ボランティア親子（3名）が参加されます。ストレスを解消する花壇の手入れ予定。3月27日（日）は各テーマ花壇管理予定です。一人でも多くの参加・ご協力を宜しくお願い致します。
現在作業後の茶話会は、新型コロナ感染防止のため中止しています。
- 豪雨や気象災害などが予想されるときは中止、次週に変更です。（小雨決行）

▶ 入会手続きのご案内

- 入会を希望される方は事務局（下記掲載）にご連絡下さい。その後下記の口座に年会費 2,000 円をお振り込み頂き、入金確認後に入会となります。
- 活動と一緒にされているお仲間やお友だちなどで、まだ園芸福祉ふくおかネットの会員でない方がいらっしゃいましたらお気軽にお誘いください。
- お振り込み先/ 西日本シティ銀行 小笹支店
店番 222 普通預金
口座番号 1025817
園芸福祉ふくおかネット 代表 黒瀬 恵子



● 園芸福祉ふくおかネット事務局 ●

〒811-1351 福岡市南区屋形原 2-40-6-1

TEL:090-5020-8758（北野）

FAX:092-553-8066

E-mail: engeifukushi.fukuoka@gmail.com

URL: <https://www.engeifukusi-fukuoka.net/>

花便り第55号 令和4年3月1日

編集・発行/園芸福祉ふくおかネット